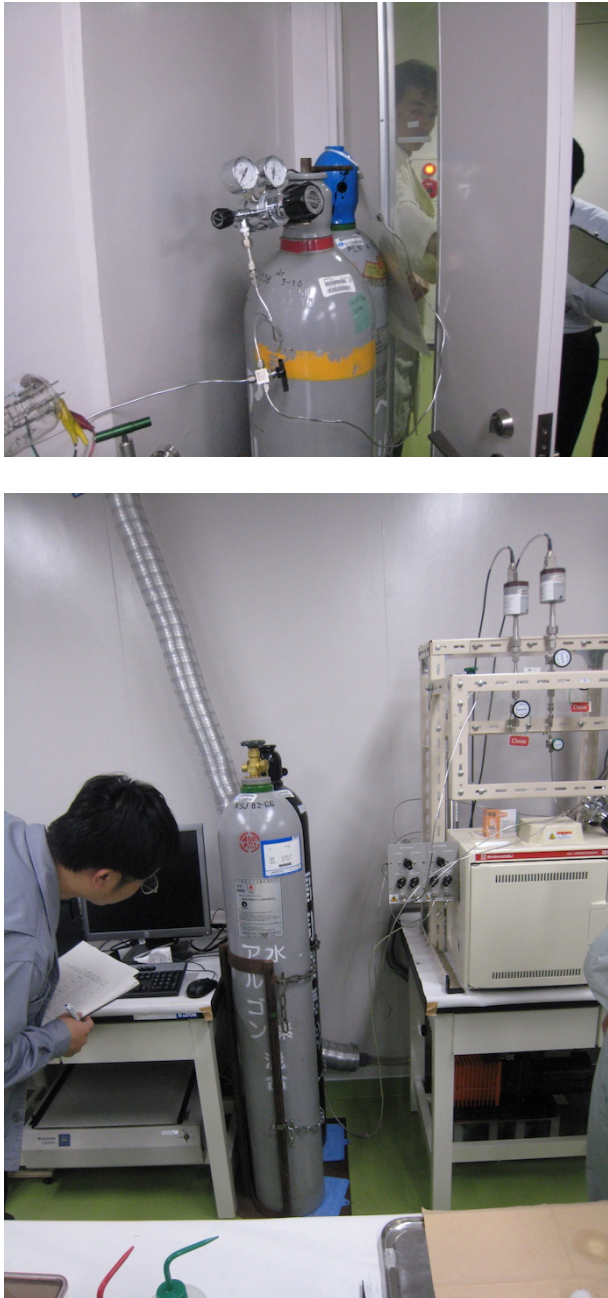


巡視日：平成30年10月23日

巡視場所：RI実験棟

巡視場所	巡視内容	
環境適応実験棟		
【R209 R I 実験室】		<p>出入り口にボンベあり、ボンベ台およびチェーンホルダーの固定が不十分、地震などの際ドアが開かなくなる恐れがあります。また、レギュレーターが着いているため、転倒時に首が折れ大事故に繋がる恐れがあります。</p> <p>床にボルトを打ち込むことが規制上困難と思われるので、壁への固定などなんらかの対策をとってください。</p> <p>水素アルゴン混合ボンベのボンベ台およびチェーンホルダーの固定が不十分です。出入り口と同様の対策を取って下さい。</p>



実験室への出入り口の他方が
 機材で開かない状況で
 す。
 閉じ込め防止のため、もう
 一カ所の出入り口を使用可
 能にしてください。





C109 管理室,R312-1

廃棄仕分室、R312-2

R I 貯蔵室

特に問題なし

<p>【R408 R I 実験室】</p>		<p>真空ポンプがあります。 現状では、オイルの漏れなどはありませんが、排気にオイルミストが混じりますので、ドラフトなどへの排気を行った方が、床が滑ったりする危険性および汚染の危険性が減少します。</p>
<p>【R501 排風機室】</p>		<p>・安全管理上は問題ありませんが、長時間立ち入る際は、イヤーマフなど防音対策をとってから入室して下さい。</p>
<p>【その他】</p>		<p>1階から2階(2階から3階かもしれません)の踊り場に水漏れあり、はめ殺しの窓があり、そこからの雨漏りの可能性があります。壁などからのしみこみであれば、R I 棟としての問題がありますので、調査をしてください。</p>